



令和5年 10月の保育園だより



坂みみょう保育園



乳児の保育参観アンケートより

先月開催された今年度初めての乳児クラスの保育参観終了後のアンケートのご協力ありがとうございました。改善事項については対応に努めます。

◆0歳児クラス

- お友だちの顔や名前が分かり先生や保護者の方と交流することができて良かったです。
- クッキングでは食材の匂いや感触など子どもが夢中になり親子で楽しめたのと、家でもクッキングすることが食への意欲に繋がることが分かりました。家でもやってみようと思います。



◆1歳児クラス

- 泣いていても先生が色いろなあそびを提案してくださるなどの配慮があり、最後は笑顔で遊べました。自分のマークに座ったり、たくさんのお友だちの中でもそれぞれルールも理解して生活していることが分かりました。
- 家とは違う一面が知れて良かったです。人数が多い中丁寧に関わっていただきありがとうございました。



◆2歳児クラス

- 親も一緒に踊りや歌に参加できて楽しめました。身近な新聞など使って、家でどのように遊んだら良いかが分かりました。
- ホールで普段歌っている歌や踊りが見れて良かったです。何時も過ごしている保育室でどんな生活をしているかも観たかったです。



◆保育園へのご意見、要望

- 保育室とホールの移動などあり、先生方に余裕がないように感じました。人数が多くて目が行き渡らないのではないかと感じました。
- 送迎時に合えない先生方もおられるので顔と名前が知りたいと思いました。
- きっずノートの配信やおたより帳の記載がもう少し回数を増やしていただきたいです。
- 降園時、当日の様子をもっと教えていただくと嬉しいです。

『あそびのプロセスを楽しむ』

～材料と用具と戯れながら創り出す世界～

先月末、夕方の6時を知らせる町内放送を聞きながら、空を見上げ月を指し「もうすぐお月見だね！」と年長さんの声。園庭では虫網を掲げながら、トンボを追いかけたり、コオロギを見つけて騒いだり、数珠玉や種取りを楽しむ子ども達の姿。朝夕の涼しさにも季節の移り変わりを感じる頃になりました。

子ども達のあそびにも変化が見られ、水を媒介に感触を楽しんだり、ダイナミックに遊んだりした経験を活かしながら、お友だちとの関係性に広がりが見られ、保育室では同年齢がクラスの垣根を越えて、コーナーのあそびを選んで行き来する姿も見られています。

年長さんのお部屋を覗くと「〇〇実験」という名称で、野菜や草花の色水（くさい・・・と書いてありました。）光や影、水と砂の分離など、子ども達らしい疑問や直感であそびを広げている様子が伺えました。

「園長先生手伝って！」まだダンボールカッターが上手く使えなくて、思うように切れない様子の男児が私に助けを求めてきました。傍で見ていた女児が「私がやってあげよう！」とダンボールカッターを左右上下と巧みに動かし切り終えると男児からは「ありがとう！」の声。感謝の気持ちを直ぐに言葉にできる心温まる光景にも出会い嬉しくなりました。

何を作っているのか聞いてみると、ダンゴ虫の家だそうです。ダンボールの切れ端を丸めたり、ちぎったりしながら、「なんか迷路みたいになった！」(ダンボール素材の特性を理解)「ここにあそび場も作るんよ！」(ビー玉を両面テープでついたりジャンプ台のようなものを作る発想)「ダンゴ虫はダンボールや石も食べるって書いてあったよ！」(絵本や図鑑からの知識の活用)「お皿作ろうや！」(細かい部分は養生テープよりセロテー

プが良いという経験からの判断力)「ここにダンゴ虫の家って書いてみる！」(文字への興味関心)

子ども達がやってみたくて意欲を見せる時は、「経験」したことが活かせると思う時だったり、「挑戦」したいと思う時です。子ども達の造形あそびでは、保育園という「場」の中で、「材料や用具」との出会いや「人」としての友だち同士の刺激があって、より意欲が増すといいでしょう。

「材料」は人工物と(紙、ダンボール、空き箱、ペットボトル、紐、リボン、毛糸、新聞紙、ボタン、トイレトペーパーやラップの芯、お豆腐や食べものが入っていた空容器など)、自然物(砂、土、粘土、木、石、木の実、植物など)であり、「用具」とは(はさみ、糊、セロテープ、ダンボールカッター、筆、パス、絵の具、マーカー、色鉛筆など)様ざまです。

子ども達は、あそびの中で、材料や用具を選択し組み合わせ、自分自身や友だち同士の思いを共有しながら色いろな表現方法を生み出して行くプロセスを楽しんでいます。

今月末28日(土)には、『アートな生活とあそび展』を開催いたします。わたくし達職員は、子ども達と「やってみたくて！」という感じる環境を準備するため、材料や用具を考えたり、一緒にあそび込んだり、対話したり、見守ったりしながら、子ども達が気付いたり、感じたり、考えたり、表現したりする姿に寄り添い、そのあそびのプロセスを大切にしたいという思いでいます。

当日はさくらんぼ会厚生部の役員さんを中心にアートな生活とあそび展に向けてお楽しみのコーナーもあるようです。

ご来園のご家族の皆様にも子ども達と一緒に「やってみたくて！」とあそびを楽しんでいただければと思っています。材料の収集(2F 踊場)に、ご協力をお願いいたします。(園長)

アートな生活とあそび展

日時：10月28日(土)

1部 午前10時～11時30分
(入れ替え)

2部 正午～1時30分

※アートな世界を親子で楽しんでいただくため汚れてもよい服装でお越しください

※人数制限はありませんが、混雑を避けるため二部制とし、後日希望調査をいたします。新型コロナやインフルエンザの感染が、まだまだ乳幼児や保護者に見られますので、マスクの着用はお任せいたします。なお体調の悪い場合にはご来園をお控えください。

※保護者会さくらんぼ会厚生部の企画コーナーがありますので、担当の保護者会役員さんにご協力をお願いいたします。その間の子どもさんの保育は(在園児のみ)致しますので、担任までお知らせください。

※大変混雑いたしますので、履物など各自で管理され、スリッパなどご持参ください。

※水分補給の水筒(お茶)は持参して下さい。現金販売で飲み物とクッキーを準備しております。

※送迎時の駐車以外は**駐車場の利用はできません**。また保育園表門、ゴミステーション、菅田様ふとん店前などの駐車は保育園として禁止しております。マナーを守って近隣住民の方、ご迷惑をおかけするようなことは避けましょう。

お知らせ

10/6(金) 運動遊びの会(年中児)

阿部玲子先生

10/13(金) 平和紙芝居の会(幼児)

中埜房江先生

10/12(木) 坂中学校3年生と10/17(火) 坂小学校

1年生との交流があり、坂町内保、小、中連携の中で、子ども達の育ちを学び合う機会があります。

11/9(木) 地域公開保育…祖父母の皆様、地域の皆様、未入園の乳幼児と保護者の皆様のご来園をお待ちしております。

